

梅雨時の交通事故防止を！

長雨の続く梅雨の季節となりましたが、この時期は雨による視界不良等が原因で、スリップ事故・追突事故が増加します。

雨の日は、晴れた日と比較して交通事故の発生率が5倍という統計データもあります。

交通事故を起こさないために

- ①スピードを控えめに
スピードを出しすぎるとスリップ事故の原因となります。
- ②車間距離の確保
制動距離を確保し、万が一急ブレーキを踏んだとしても追突しないようにしましょう。
- ③事前の車両整備
摩耗したタイヤの交換やワイパーゴム等の点検を行ってください。
- ④早めのライト点灯
ライトを点灯することで、自分の存在を周囲に知らせることができます。
- ⑤泥はね運転に注意
水たまりがあるときは、泥等がはねないように注意してください。自転車や歩行者の転倒の原因になります。



外出先で災害に遭遇したら

旅先や外出先で災害に遭遇しても慌てないためにも、以下のことに注意してください。

【地震が発生した場合】

- ・車の運転中なら、急に速度を落とさずに徐々にスピードを緩めて、ハザードランプを点滅させ周囲の車に注意を促しましょう。
- ・エレベーターでは、最寄りの階に停止させ、すぐに降りてください。
- ・屋外にいる場合は、ブロック塀の倒壊や建物に付いている看板等の落下に注意し、建物から離れてください。
- ・山や崖付近では、崖崩れに注意して出来る限り山や崖から離れてください。

【宿泊先での火災が発生した場合】

- ・施設職員の指示（非常放送など）に従い、落ち着いて行動してください。
- ・避難する場合は、誘導灯を有効に活用し、濡れたタオルを口にあて低い姿勢で安全な場所まで避難してください。
- ・エレベーターは停止する場合がありますため、使用しないでください。

【登山の場合】

- ・登山技術や体力にあった山を選び、無理をしないでください。
- ・単独登山は、もし事故があっても救助を求めることができないので、2人以上で登山してください。
- ・緊急時の連絡として、無線機や携帯電話を持っていき、予備バッテリーも準備してください。
- ・山の天気は変わりやすいので、天気が悪くなってきたら無理をせずに引き返すようにしてください。

